



Cubro EXA8

マルチパス・ネットワーク・パケットブローカー

概要

モニタ装置・セキュリティ装置を補完するスイッチデバイスとして、ネットワークパケットブローカーの利用が増えています。しかし、既存のネットワークパケットブローカーはデータセンター等での利用を前提として設計されているため、高い性能と共にコスト面でも高額に成らざるを得ない状況が続いています。

そこでCubro EXA8の登場です。

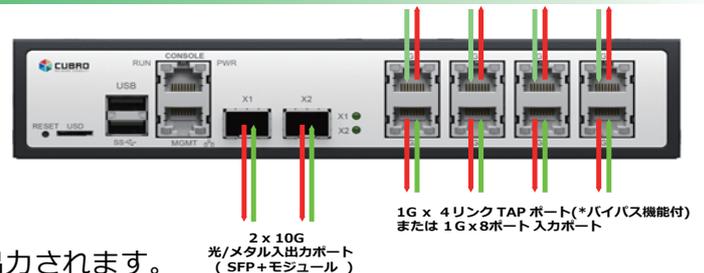
最新のハードウェア・プラットフォームをベースにデザインされた Cubro EXA8 は、エンタープライズ向けのネットワークパケットブローカーとして高い費用対効果を提供します。可搬性に優れた小型の筐体に10/100/1000BASE-T 8ポートと10G (SFP+) 2ポートのスイッチ I/F を搭載しており、各ポートはパケットの入力または出力に関する任意の設定ができるアグリゲーションスイッチとして機能します。8つの10/100/1000BASE-TポートはインラインタイプのネットワークTAPとしても機能するので、最大4リンク上の8つのパケットストリーム(8G)を、1つのストリームとして10Gインタフェースから出力する事も可能です。また、EXA8はエンタープライズでのネットワーク管理の効率化、費用削減を目的に開発されているため、パケットキャプチャ、キーワードフィルタなど要求頻度の高いアプリケーションを搭載することが可能です。これらは、企業のセキュリティ管理と親和性が高いので、結果的にセキュリティインフラの運用費削減に寄与します。



特徴

フェイルセーフ型の マルチリンクTAP機能を搭載

EXA8は、最大4つの1GメタルリンクのネットワークTAPとして機能します。ネットワークTAP機能によりコピーされたトラフィックは1つまたは2つの10G SFP+にアグリゲーションして出力されます。その際、リンクを収容する各ペアのポートはフェイルセーフのインライン接続となるので、仮にEXA8がオフラインになった場合でも、各ネットワークのリンクは維持（バイパス）されます。



パケットキャプチャ機能（オプション）

EXA8は、I/Fから流入するトラフィックを、内部ストレージにキャプチャすることが可能です。その際、キャプチャしたトラフィックより、時間、IPアドレス、ポート情報のインデックスを生成します。所望となるトラフィックの抽出ならびにPCAPファイルへのエクスポート時に、このインデックスをフィルタとして用いることができるので、事後の解析において作業時間を大幅に短縮する事ができます。また、キャプチャ領域（約1TB）が一杯になるような場合でも、キャプチャを止めることなく古いデータから順番に上書きをしていく事も可能です。 キャプチャ性能：1518byte - 2.5Gbit/s

Protocol	Packets	Port	Packets	IP	Packets
17 - UDP	49,563,527	80 - http	49,538,521	20.0.0.1	49,537,705
6 - TCP	1,867,481	1236 - bvcntrl	49,537,705	20.0.0.200	49,537,705
2 - IGMP	5,470	3306 - mysql	1,794,154	192.168.3.5	1,794,433
1 - ICMP	3,278	61769	1,793,867	192.168.0.169	1,794,168
58 - IPv6-ICMP	1,804	443 - https	70,277	192.168.1.101	56,699

Export Capture No Capture exporting

キャプチャインデックス



Cubro EXA8

オプション機能

セッションマスタ機能（オプション）

EXA8は、Cubro社の他の上位機種と同様に高機能のパケットブローカーとして様々なセッションデータに絞り込んで出力する事が可能です。代表的な機能は以下の通りです。

- ・ L2 - L4 フィルタ機能
- ・ インナーIPフィルター機能
- ・ タイムスタンプ機能
- ・ ロードバランス機能
- ・ トンネリングプロトコル終端
- ・ カプセリング解除機能
- ・ パケット書き換え機能
- ・ VLANタグ付加、削除機能
- ・ NetFlow プローブ機能 *1

(*1 管理ポートより出力)

DPI 機能（オプション・年間利用のサブスクリプション）

DPI 機能は、フォレンジック分析の対象となるトラフィックの総量削減に有用です。企業ネットワークの誤った運用を防ぐためには、ユーザーとアプリケーションの使用に関する事象を管理する必要があります。DPI機能では、コンテンツを調べることなくDPIインデックスを作成します。例えば、通常 YouTube / Net flix / Facebookサーバーからの攻撃は想定されておりません。すなわち、これらのトラフィックをDPIインデックスを使用して予め削除することで、分析対象となるトラフィックは、90%以上削減できます。これにより、インシデント対応に必要な時間とコストが大幅に削減されます。

オプション型式	構成機能
CUB.EXA8-SW-A	アグリゲーション機能
CUB.EXA8-SW-AC	アグリゲーション機能 + パケットキャプチャ機能
CUB.EXA8-SW-ACD	アグリゲーション機能 + パケットキャプチャ機能 + DPIライセンス（1年間）
CUB.EXA8-SW-SM	セッションマスタ機能
CUB.EXA8-SW-SMD	セッションマスタ機能 + DPIライセンス（1年間）

製品仕様

型式、品名	CUB.EXA8 パケットブローカー・アプライアンス
機能ポート	8 x 10/100/1000 BASE-T、 2 x 10G SFP+
管理ポート	1 x 10/100 Base-T、 1 x RS232 (RJ45)コンソール
管理インターフェイス	WEB GUI、 SSH CLI
PB SW性能	最大20Gbps (Aggregating) 、最大8Gbps (Filtering) ※処理レイヤ依存
電源、消費電力	入力： 1 x 100/200 VAC、 25W以下
寸法、重量	WxHxD: 220 x 44 x 330 mm、 2,95 kg
動作環境	温度： 0~40℃ (保管温度： -10~70℃)、湿度： 10~95%(無結露)
その他	環境基準： RoHS/ CE 、安全基準： UL60950-1/CSAC22.260950-1-07/ IEC60950-1(2005)EN 60950-1 (2006) MTBF： 198,185時間

お問い合わせ